

【月刊文化財】唯一の文化財総合月刊雑誌！10月号では、新指定等の文化財（建造物・記念物・文化的景観）を特集！「通潤橋」「軽井沢夏の家」については、その文化財がもつ特徴や価値について、寄稿論文でも紹介。

日本の指定文化財を中心に、概念の変遷や学説の動向、国内外の豊富な事例紹介等、文化財に関わるあらゆるテーマを、各分野の第一人者の解説、多くの写真とともに取り上げる唯一の文化財総合月刊雑誌。

法律関連出版物、各種データベースを提供する第一法規株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役社長：田中英弥）は、『月刊文化財』（令和5年10月号）を9月25日に発刊しました。



■10月号のみどころ

10月号では、新指定等の文化財（建造物・記念物・文化的景観）を特集！特に「通潤橋」「軽井沢夏の家」については、その文化財がもつ特徴や価値について、寄稿論文でも紹介。

連載「伝統的建造物群保存地区を味わう（お酒を味わう旅）」では、奈良県橿原市・今井町の酒造りを、連載「日本遺産をめぐる」では、葛城修験を取り上げています。

■『月刊文化財』とは？

文化庁が監修する、昭和38年創刊の文化財総合月刊雑誌です。

長年ご愛読いただいている読者の方からは、「報道発表だけでは絶対に分からない、新指定文化財の持つ価値を知るのにとっても得難い」「文化財行政を学ぶ上でも大変有用である」等のお声をいただいています。

■商品紹介ページはこちら

<https://www.fujisan.co.jp/product/789/>

■10月号目次

●新指定物件に関する寄稿論文

九州の石橋の架設と構造特性及び通潤橋の特徴（山尾 敏孝）

レーモンド「軽井沢夏の家」の意味について（藤森 照信）

新指定の文化財—建造物—

〔国宝の指定〕〔重要文化財の指定〕〔重要文化財の追加指定〕（文化庁文化財第二課）

追加指定の文化財—記念物—

〔特別史跡の追加指定〕〔史跡の追加指定〕〔名勝の追加指定〕〔天然記念物の追加指定〕

（文化庁文化財第二課）

追加選定の文化財—文化的景観—

[重要文化的景観の追加選定] (文化庁文化財第二課)

ブロック別民俗芸能大会と全国民俗芸能大会のお知らせ
(文化庁文化財第一課)

連載 伝統的建造物群保存地区を味わう

お酒を味わう旅 第11回

今井町と造り手の想いが伝わる酒造り (山下 義孝・中川 智之)

連載 日本遺産をめぐる 第24回

葛城修験 一里人とともに守り伝える修験道はじまりの地 (鶴野 尚樹)

表紙解説 通潤橋

口絵解説 真宗本廟東本願寺内事

【商品概要】

商品名：月刊文化財 令和5年10月号

監修：文化庁

定価：785円(本体714円+税10%)

ページ数：約70ページ

判型：B5判

発売日：9月25日

商品紹介ページはこちら

<https://www.fujisan.co.jp/product/789/>

※単号でもご購入いただけます。

発売元：第一法規株式会社

https://www.daiichihoki.co.jp/?utm_source=prtimes

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000596.000059164.html>

第一法規株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/59164

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

第一法規株式会社

販売促進局 販売促進第二部

電話：03-3796-5477

メールアドレス：jichi_info@daiichihoki.com

自治体向け商品案内ツイッター：<https://twitter.com/daiichihoki2> (@daiichihoki2)